



はね馬

妙高市立新井中学校
学校だより

No. 247

令和2年2月28日

ぐみょうちょう 共命鳥の教え

校長 村井 友明

今年も1・2年生が池ノ平温泉でスキー学習を行いました。小雪の影響で県内のあちこちの学校でスキー学習が中止となる中、妙高山の恵みを得て、冬のスポーツ文化に触れることができました。郷土に根ざし、自然と共にあるスキー・スノボを是非生涯スポーツにつなげてほしいと願っています。さて、卒業・進級する生徒に、今後さらに良好な人間関係を築いてほしいとの想いを込めて全校朝会で以下の話をしました。



【スキー学習の一幕】

阿弥陀経によると極楽浄土には色鮮やかな六羽の鳥が飛んでいるそうです。そのうちの一羽が共命鳥という、頭が2つで胴体一つ、そして、きれいな彩りと美しい鳴き声をする鳥だそうです。極楽浄土を飛ぶ前は、いつも一緒に自由に空を飛び回っていたそうです。しかし頭が2つあるのでそれぞれ考えが違っていました。片方があっちに行きたいと思えば、もう一方は別の方に行きたい。片方がまだ遊んでいたいと思えば、もう一方は早く休みたいと思うようになりました。いつも別々のことを考えるのでとうとう大げんかを始めました。ある日、片方が自分の思い通りに行動したくなり、もう一方に毒の実を食べさせて殺そうとしました。毒の実を食べた方は、苦しみながら死んでしまいました。これで自由になれると喜んだ鳥でしたが、頭は別でも胴体は一つです。毒を食べさせた鳥も最後は死んでしまいました。死ぬ寸前に毒を食べさせた鳥は、「これまで私はわがままを言いながらも、何とか元気で来られたのは、もう一方の鳥がいてくれたからだ。」「この私の命はあなたの命の上に来上がっていたのだ。」と悟ることができ、再び極楽浄土で生まれ変わることができたと言う話です。



【絵に描かれた共命鳥の姿】

私たちは、共命鳥と同じ存在です。それぞれ立場は違いますが、友人と友人、親と子、先輩と後輩、先生と生徒など一方がいるからこそ生かされています。とかく自分の立場だけを優先し相手の事を考えられなく時があります。体は一つではないけれど、互いがそれぞれの存在によって生かされていることを忘れてはいけません。相手への思いやりは自分への思いやりとなります。相手への感謝は、自分への感謝となります。人間関係をうまく築くために小さい子が誰でも知っている言葉「ごめんね」「いいよ」、「ありがとう」「どういたしまして」と言った魔法の言葉を大切にしてください。私も妻に「ありがとう」と声をかけたいと思います。もし、うまくいっていない関係があるとしたら是非、声を自らかけて下さい。

さて、中学校では来年度の教育課程に向け準備を進めています。今年度は通知表を年2回とするなど多くの変更をさせていただきました。これらの取組を振り返り新たな課題を解決できるようにしていきます。来年度は、新井中学校に脈々と引き継がれてきた不撓不屈の精神を具現化できる事を重点に据えて取り組みたいと考えています。また、全教室に冷房が設置されたことを受け、夏休みの有効活用を進めるなどで、平日の放課後にゆとりを持たせたいと考えています。ご意見等がありましたら、是非お聞かせ下さい。

白銀の世界へ、スキー授業

2月4日(火)に2年生が、5日(水)に1年生が、それぞれスキー授業を行いました。学校を離れての学習に、生徒はスキーの技術の向上のみならず、自然を楽しんだり、スキー以上に多くのことを学んだりすることができました。

マナーも技術も学んだスキー授業

1年4組 小林 悠也

僕が今回のスキー授業で学んだことは、板を回転させることです。自分から板を回し、体重を上手く板に乗せることを教えてもらいました。先生の後についていき、エッジングをまねて滑りました。一人で滑るよりも、滑りやすくとても上達することができました。班のメンバー9人で滑った時が一番楽しかったです。これからもスキー場ではマナーを守り、学んだことを思い出しながらたくさん滑り、スキーの技術を磨きたいです。



中学校最後のスキー授業

2年5組 寺島 芙海

今年のスキー授業は中学校生活最後のスキー授業でもあったので、楽しい気持ちと寂しい気持ちがありました。初めは不安で、急な斜面をあまり上手に滑れませんでした。インストラクターの方や班の仲間が支えてくれたおかげで、楽しく滑れました。お昼にはおいしいカレーをお腹いっぱい食べて、午後元気でリフトに乗って滑りました。午後は天候が回復し、最高にきれいな景色を見ることができました。



本年度生徒会の総決算、生徒総会

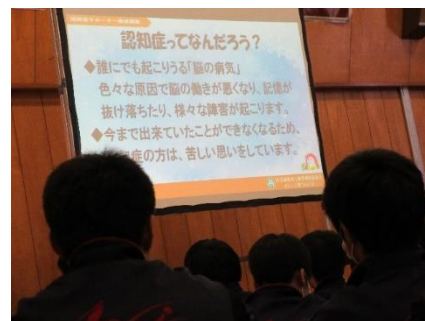
2月20日（木）、本年度の生徒会活動の総決算である生徒総会が行われました。会に先立って、2月3日（月）には学級討議、2月7日（金）には委員長や級長が集まり拡大評議会が行われました。



総会当日は厳粛な雰囲気の中で、本年度の生徒会活動を振り返り、活発な意見交換が行われました。後半には、新旧委員長の委譲式が行われ、3年生から2年生へと生徒会のバトンが受け渡されました。本年度は50周年の節目にあたり、生徒会もそのことを意識して様々な活動を行いました。50周年にふさわしい素晴らしい活動を展開してくれた生徒会の皆さん、ありがとうございました。そしてお疲れ様でした。また、来年度の新生徒会の更なる躍進に期待しています。

『超高齢化社会』に生きる

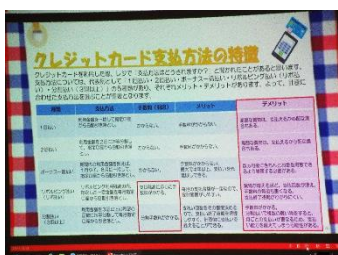
2月7日（金）、妙高市の認知症サポート事業の一環で、3年生を対象とした認知症についての学習会が行われました。市と頸南福祉会の方に来校していただき、認知症について説明していただいたり、劇を通して認知症の方への接し方について説明していただいたりしました。その中で、妙高市は65歳以上の方が市内の人口の5人に1人の割合であるという説明があり、生徒は「超高齢化社会に生きる」という現実を目の当たりにしました。



講演会をとおして、生徒は認知症に対する理解を深めるとともに、超高齢化社会の中で支え合いの大切さを改めて考える、とてもよい学びの場となりました。ご講演いただいた皆様、大変ありがとうございました。

お金の仕組みを学ぶ

2月19日(木)5時間目、3年生を対象に、ライフプランとお金のかかりについて理解を深めるために、新潟県労働金庫新井支店より2名の方を講師にお招きして、金融講座を行いました。ローンやクレジットなど仕組みを知るなど、将来におけるお金とのかかりやお金の大切さについて、改めて考えるよい機会となりました。今回の学びが、社会人としてお金とのかかり、よりよく生活する一助となることを期待しています。



(特)アルペンスキー部

◇全中アルペンスキー大会(2月5~8日 野沢温泉スキー場)

男子ジャイアントスラローム

50位 小林 昂世

男子スラローム

19位 小林 昂世

※20位以内に与えられる来年度新潟県出場枠を獲得



(特)クロスカントリースキー部

◇全中クロスカントリースキー大会

(2月5~8日 野沢温泉オリンピックスポーツパーク)

男子5kmクラシカル

50位 小島 海翔



3月の予定

- 2日(月) 卒業式予定
- 3日(火) 第50回卒業式
(スクールバス 12:00)
- 5日(木) 公立高等学校入学試験(~6日)
1, 2年生定着度テスト
- 10日(火) 2年生修学旅行(~12日)
- 11日(水) 新入生体験入学(PM)
- 13日(金) 公立一般合格発表
- 18日(水) NRT学力検査(1・2年)
父母と教師の会 代議員会
(19:00~)
- 24日(火) 3学期終業式
- 25日(水) 年度末休業(~4月6日)
- 26日(火) 離任式

